



Special Lectures on Middle East: Contemporary Situation of Palestine / Israel and Role of the UN in Conflict Resolution in the Middle East

特別講演会：パレスチナ情勢の現在と中東における国連の紛争解決の役割

2025年2月21日(金)

14:30-16:30

対面：東京大学駒場キャンパス  
第18号館4階 セミナールーム1

オンライン：

<https://us06web.zoom.us/j/84079442788?pwd=TSyiMFp1bGobb3JNzтуSklldOo3Oqa.1>



講師 Speakers

モウイン・ラッバーニ (ウェブマガジンJadaliyya) 「パレスチナと周辺地域の現状と将来」 Mouin Rabbani (Jadaliyya) “the current situation in Palestine, and possible future of the region”

ハスミク・エジアン (元国連シリア特使事務所首席補佐官) 「国連とシリア紛争」 Hasmik Egian (former chief of staff in the Office of the UN Special Envoy for Syria) “United Nations and the Conflict in Syria”

司会：酒井啓子 (千葉大学 特任教授)

2023年10月7日に始まったイスラエルによるガザに対する軍事攻撃は、15か月という長い月日を経て、今年1月に停戦合意に至りました。しかし、その戦争が、ガザ、西岸のパレスチナ社会や中東和平の枠組みにとどまらず、中東情勢全体の安定にも大きな打撃を与えたことは、確かでしょう。

並行して、昨年末には長年内戦の続いたシリアで、アサド政権が倒れるという衝撃的な変化がありました。

こうした情勢を踏まえ、在米アラブ研究者を中心に活発な情報発信、教育、研究活動を行うウェブ・マガジン **Jadaliyya** の設立・編集に長く携わってきたパレスチナ問題専門家の **Mouin Rabbani** 氏と、国連シリア特使事務所首席補佐官としてシリア内戦の解決に尽力されてきた **Hasmik Egian** 女史をお呼びして、特別講演会を開催いたします。ぜひ、多くの方々のご参加をお待ちしております。



**Mouin Rabbani:** アラブ・中東問題専門家、特にアラブ・イスラエル関係、パレスチナ問題中心に、**Journal of Palestine Studies** や欧米大手紙に多く寄稿している。アラブ研究ウェブマガジン **Jadaliyya** の編集に中心的役割を果たしてきた。

**Hasmik Egian:** 2014年から2016年まで国連シリア特使事務所の首席補佐官を務めたのち、2016年から2022年まで国連平和構築局・安全保障理事会担当局長を務めた。



お問い合わせ先:

千葉大学 グローバル関係融合研究センター [center-glbl@chiba-u.jp](mailto:center-glbl@chiba-u.jp)

【主催】

千葉大学グローバル関係融合研究センター／東京大学中東地域研究センター／科研費基盤研究 (A)「政治的危機下の拡大中東からの移民難民におけるネーション意識と知の生産メカニズム」(代表者:酒井啓子)